



生徒会役員の抱負

「No Challenge No Future !」 新しい小瀬高に向けて

新生徒会役員に任命された皆さんに「今後の抱負」を聞きました。

10月下旬から11月にかけては、高望祭やふれあいキャンパスなど、学校全体で取り組む行事が続きます。生徒会長を中心として、自分の役割を意識し、支え合いながら活動してほしいと思います。



【生徒会長：岡崎 諒さん】

生徒代表として上手くやっていけるか不安な面もありますが、一生懸命頑張ります。

役員選挙でも述べたように、今後は「あいさつ運動」に力を入れていきたいと考えています。

社会に出ても安心できるように、これまで以上にあいさつができる学校にしていきたいと思っています。

【副会長：益子 遙さん】

私は、副会長として会長をサポートし、より良い学校にするために頑張りたいと思います。感染対策に注意しながら、皆さんが楽しいと思えるような行事を作っていくのが目標です。また、生徒会役員になったことを生かして、自分自身を成長させるために積極的に活動していきたいです。

【書記：小瀬 緋依さん】

先輩・後輩の交流を多くして、全校生徒が笑顔で過ごせるような学校にしていきたいです。そのために、コロナ禍でもみんなが楽しく活動できるように、行事を見直したいと思っています。上手いことないこともあると思いますが、精一杯頑張ります。

【書記：吉田 孝大さん】

私は、書記という役割を全うしたいです。「先輩・後輩の仲が良い学校」にするために、各学年の交流を今まで以上に多くしていきたいと思っています。「入ったならば、最後までやり遂げる」という気持ちが強いので、最後まで貫き通したいと考えています。

【会計：萩庭 健太さん】

昨年に引き続き、生徒会を担当させていただきます。しっかりと自分の意見を発言し、生徒会を動かすことができるように頑張りたいと思います。一人でも多くの生徒が楽しいと思える高望祭にするために、取り組みたいと思います。

【会計：諸澤 拓磨さん】

今の私には、生徒会に入ることができた嬉しさと、仕事をこなせるのかという不安があります。小瀬高を「明るい学校」にするために、まずは、あいさつからはじめたいと思います。小瀬高の120年以上の歴史を大切に、精一杯頑張ります。

No Challenge No Future !